

## 令和4年度 下水道事業の財政状況

※地方公営企業法の適用に伴い、平成31年4月1日より下水道事業は公営企業会計に移行しました。

### 1 収益的収支・資本的収支の状況

< 収益的収支 >

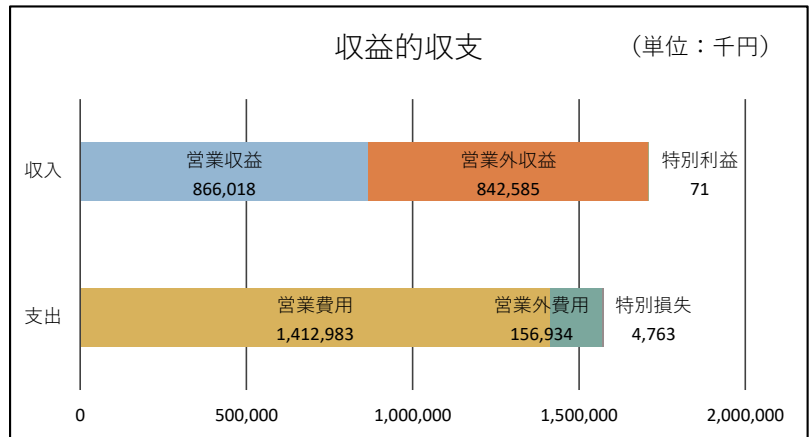
・事業の運営、下水道施設の維持管理に要する経費やその財源が計上されます。

(単位：千円)

収入	決算額
営業収益	866,018
営業外収益	842,585
特別利益	71
収入合計	1,708,674

(単位：千円)

支出	決算額
営業費用	1,412,983
営業外費用	156,934
特別損失	4,763
支出合計	1,574,680



< 資本的収支 >

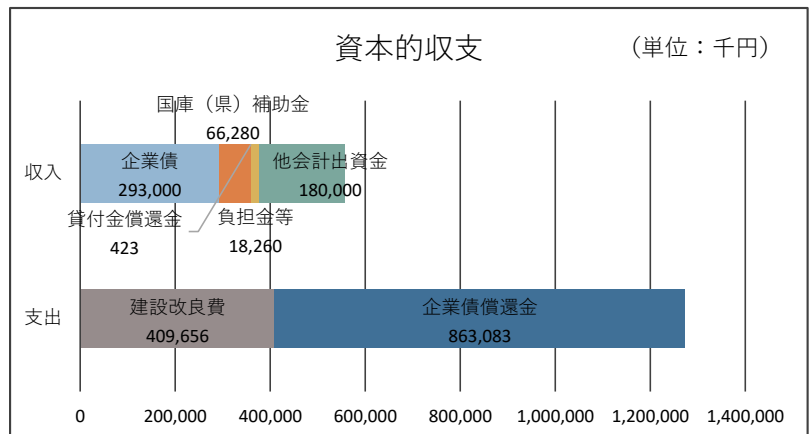
・下水道施設の建設に要する経費やその財源が計上されます。

(単位：千円)

収入	決算額
企業債	293,000
国庫（県）補助金	66,280
貸付金償還金	423
負担金等	18,260
他会計出資金	180,000
収入合計	557,963

(単位：千円)

支出	決算額
建設改良費	409,656
企業債償還金	863,083
貸付金	0
支出合計	1,272,739



資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額714,776千円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額27,756千円、当年度分損益勘定留保資金548,664千円及び当年度利益剰余金処分額138,356千円で補てんした。

(収入)

営業収益……下水道使用料等

営業外収益……長期前受金戻入、一般会計からの繰入金等

特別利益……過年度の下水道使用料の増加（過年度損益修正益）等

企業債……下水道施設（管渠、ポンプ場等）を整備する際に発行した借入金

他会計出資金……一般会計からの繰入金

国庫補助金……下水道施設を整備する際に国から交付された交付金

貸付金償還金……排水設備改造資金貸付金の償還金

負担金等……受益者負担金等

(費用)

営業費用……下水道施設の維持管理費、事業運営に要する経費（職員給与費含む）

営業外費用……企業債利子等

特別損失……過年度の下水道使用料の減少（過年度損益修正損）等

建設改良費……下水道施設の建設改良費（職員給与費含む）

企業債償還金……企業債元金償還金

貸付金……排水設備改造資金貸付金

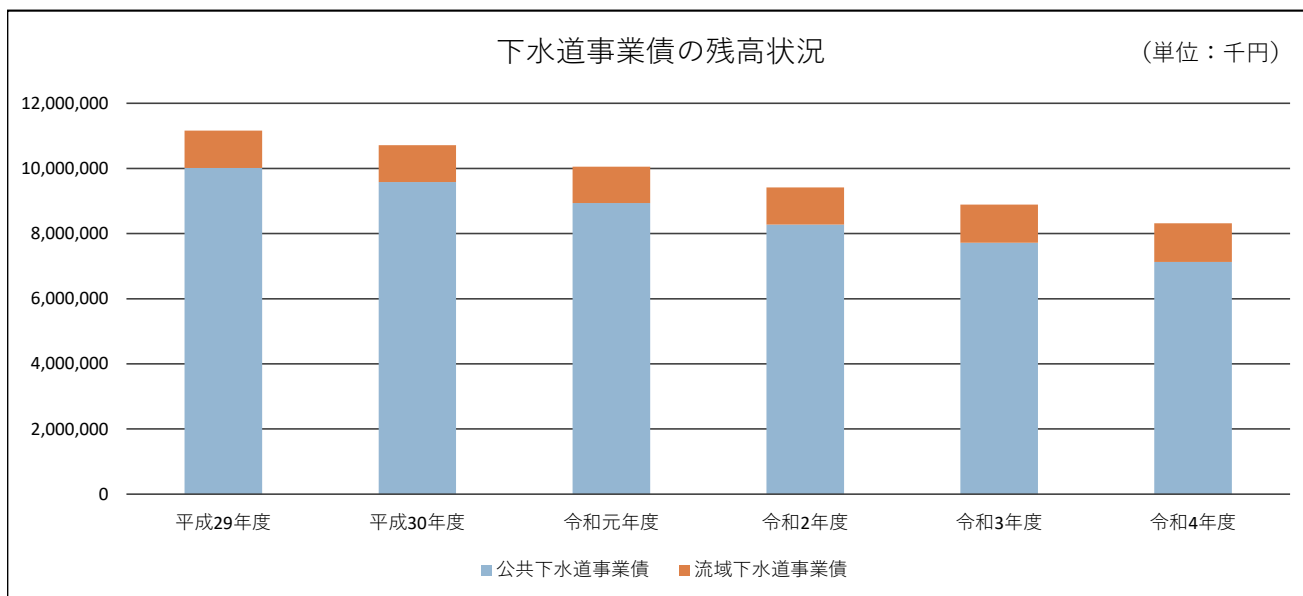
## 2 下水道事業債の残高状況

(単位：千円)

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公共下水道事業債（※1）	10,011,043	9,582,576	8,934,183	8,280,634	7,721,050	7,130,958
流域下水道事業債（※2）	1,147,834	1,130,334	1,123,315	1,136,545	1,166,309	1,186,318
下水道事業債残高合計	11,158,877	10,712,910	10,057,498	9,417,179	8,887,359	8,317,276

※1 公共下水道事業債とは、行田市が施工する管渠整備等のために発行した借入金。

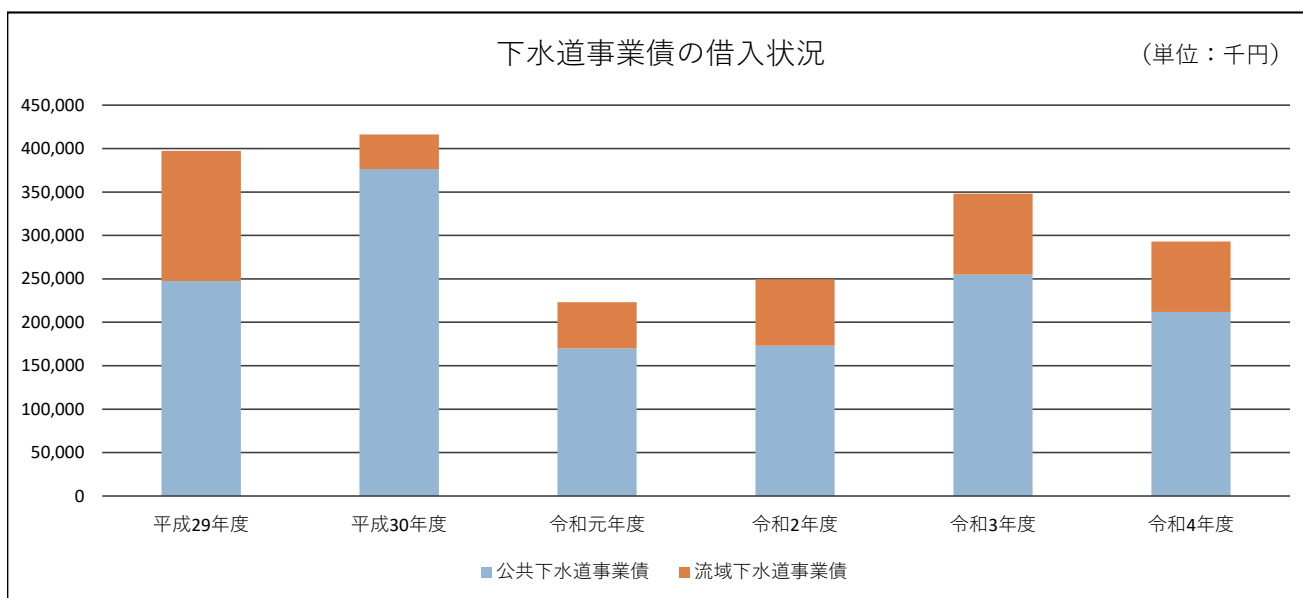
※2 流域下水道事業債とは、埼玉県が施工する管渠整備等に伴う負担金のために発行した借入金。



## 3 下水道事業債の借入状況

(単位：千円)

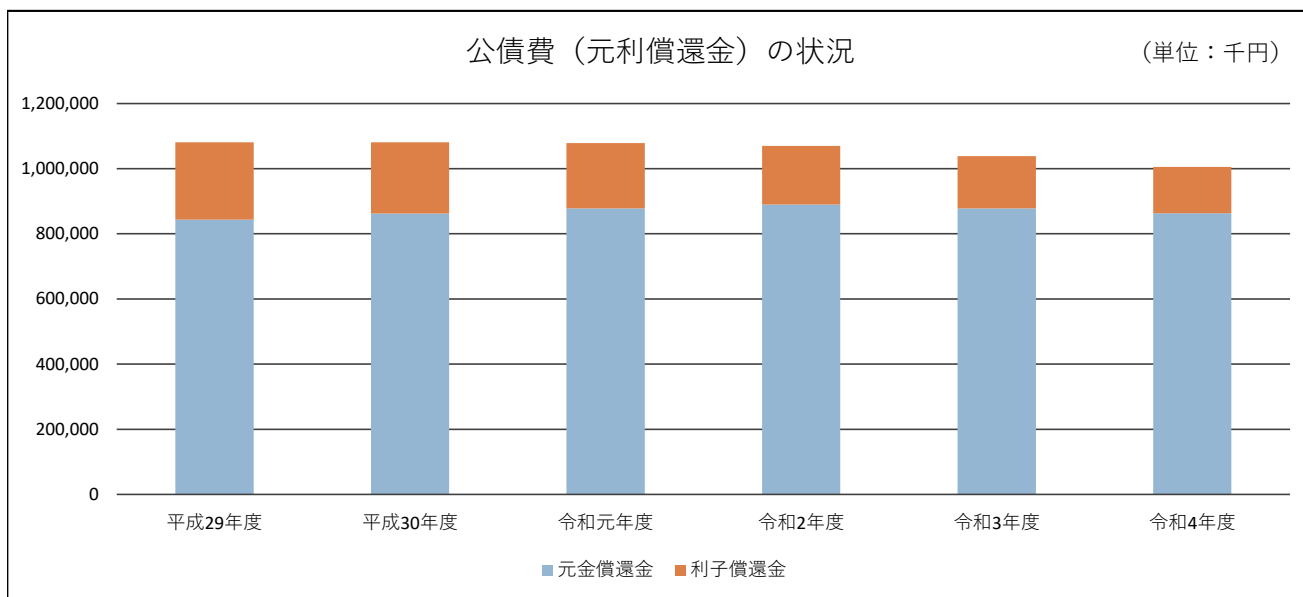
	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
公共下水道事業債	247,600	376,400	170,000	173,000	254,900	212,000
流域下水道事業債	149,700	39,800	53,100	76,400	93,200	81,000
下水道事業債借入合計	397,300	416,200	223,100	249,400	348,100	293,000



#### 4 公債費（元利償還金）の状況

（単位：千円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
元金償還金	843,369	862,167	878,512	889,719	877,920	863,083
利子償還金	237,471	219,195	199,866	179,958	160,395	142,289
元利償還金合計	1,080,840	1,081,362	1,078,378	1,069,677	1,038,315	1,005,372



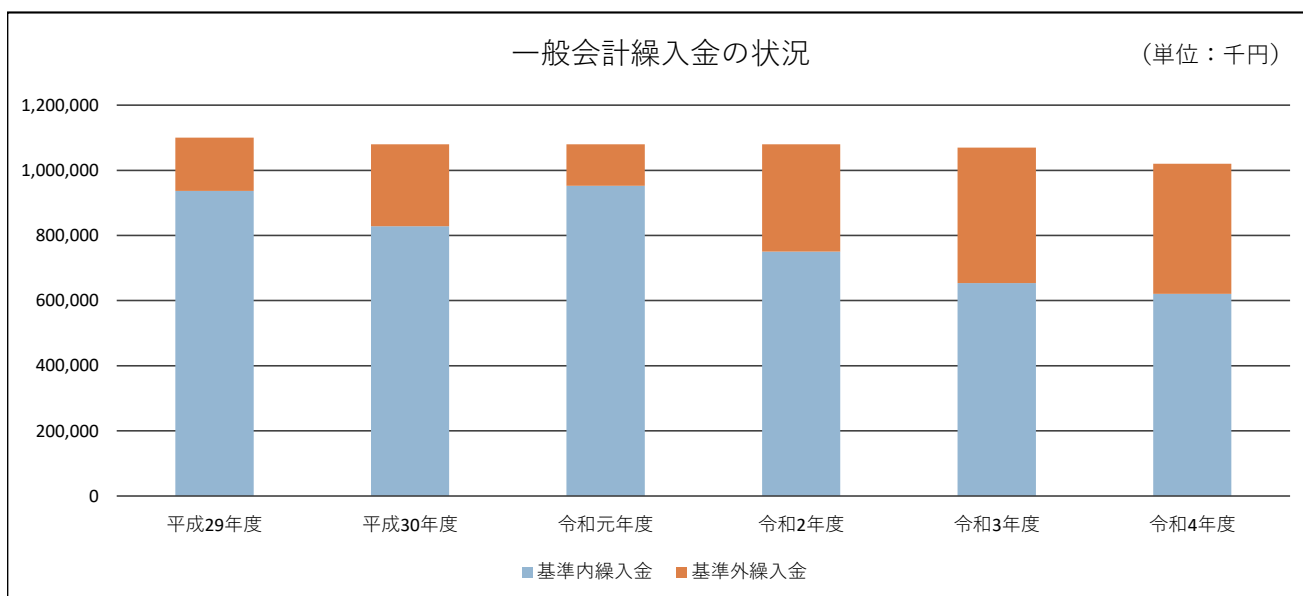
#### 5 一般会計繰入金の状況

（単位：千円）

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
基準内繰入金（※1）	936,481	828,479	952,484	750,302	653,484	620,799
基準外繰入金（※2）	163,519	251,521	127,516	329,698	416,516	399,001
一般会計繰入金合計	1,100,000	1,080,000	1,080,000	1,080,000	1,070,000	1,019,800

※1 基準内繰入金とは、総務省の繰出基準に基づき一般会計が負担するべき経費として繰り入れるもの。

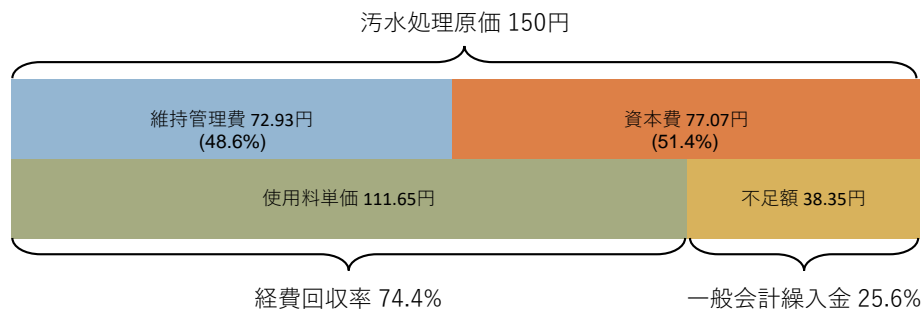
※2 基準外繰入金とは、基準内繰入金以外の経費として繰り入れるもの。



## 6 経費回収率

下水道事業では、「雨水に係るものは公費（税金）で、汚水に係るものは私費で負担」することを基本としています。

使用料収入では、汚水処理に係る費用の74.4%しか賄えておらず、残りの25.6%については、一般会計からの基準外繰入金で補てんしています。



汚水処理原価…使用料回収の対象となる有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりの汚水処理費用

使用料単価……有収水量 1 m<sup>3</sup>当たりの下水道使用料

維持管理費……管渠及びポンプ場費、流域下水道維持管理負担金等

資本費……減価償却費、支払利息